

経済産業省説明資料

(商業動態統計調査)

前回部会以降において説明が求められた事項について

前回部会以降において説明が求められた事項について

1 調査方法の変更

① 丁3調査の回収率が、大きく変動している月があるが、その理由は何か。民間委託前にも同様の事例はあったのか。

(回答)

丁3調査（ドラッグストア）民間委託前の回収率は以下のとおりであり、民間委託前にも同様の事例はあった。なお、丁3調査の調査対象数は約60企業と少ないため、変動幅が大きく出ている。

表 丁3調査の民間委託実施前の回収率及び有効回答率（％）

項目	民間委託実施前													
	H27 (2015)年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 (2016) 年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
回収率	81.3	73.4	79.4	80.6	79.0	82.0	95.1	88.5	85.2	90.2	86.9	88.5	88.5	88.5
有効 回答率	81.3	73.4	79.4	80.6	79.0	82.0	95.1	88.5	85.2	90.2	86.9	88.5	88.5	88.5

② 調査区（エリア）調査によって、これまでどれくらい新規の事業所が捕捉されているのか。

(回答)

「新規事業所の捕捉状況」は、別添1-3【追加資料集p1】を参照。

調査区調査は、5業種（各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、医薬品・化粧品小売業及びその他小売業）の従業者規模1～19人のみを対象としており、1年交替ローテーションとなっている。ローテーション地区によってばらつきはあるが、40～271事業所の捕捉となっている。

③ 民間委託に移行した丙・丁調査において、公表後に結果数値の修正に至った例、公表が遅延した例は生じていないか。

(回答)

2019年1月30日に公表した2018年（平成30年）12月分速報における、ドラッグストア及びホームセンターの商品手持額の集計値、前年同期末比に誤りがあった。これは未提出事業所の商品手持額を推計する際に、前年ではなく、前回の比率を用いるという推計方法をマニュアルどおり行わなかったもの。2月8日に速報を訂正し、その後確報を公表した。また、マニュアルを改善した。

なお、公表遅延については生じていない。

④ 2019年から実施される経済センサス - 基礎調査の結果、新しく商業事業所として把握された事業所は、それ以降の商業動態統計調査の標本対象にはならないのか。

(回答)

2019年から実施される経済センサス - 基礎調査の結果把握した新設事業所は、標本抽出に必要な以下の情報が得られないことから標本対象名簿としていない。

- ① 商動業種分類に変換するための細分類(4桁)別の情報が必要であること。
- ② 経済センサス情報には含まれている「卸売商品販売額」、「小売商品販売額」が必要であり、商品販売額を特性値として利用する現状の標本設計には利用できない恐れがあること。
- ③ 経済センサスで把握できる以下の項目が無く、現状の商動における調査対象業種かどうかの判断が困難なこと。
 - ・「セルフサービス方式の採用」
 - ・「営業時間」
 - ・「売場面積」
 - ・「チェーン組織への加盟」

なお、次回の標本設計はサンプル期間が長くなる¹ことから、中間年(例えば2年目、3年目、4年目など)で代替事業所名簿(サンプルに選ばれなかった2016年(平成28年)経済センサスの母集団名簿)から補足することを考えている。また、経済センサス - 基礎調査の実施状況を踏まえ、名簿の更新方法について今後検討してまいりたい。

¹ 2021年(令和3年)経済センサス - 活動調査の確定名簿の使用可能時期により、サンプル期間は2023年(令和5年)12月または2024年(令和6年)12月までとなる。

2 調査対象の範囲の変更（裾切りによる影響等）

① 裾切りをする必要性、メリットは何か。裾切りを導入する理由として、乙調査の回収率の問題があるのであれば、その資料を提出してほしい。

(回答)

メリットとしては、以下の点が挙げられる。

- ・ 規模が小さい事業所の廃業によるサンプル数の減少が想定されたが、裾切りにより安定が見込まれる。
- ・ 裾切り部分は回収率が低いため、回収率の向上が期待できる（下表）。
- ・ 規模が小さい事業所は、毎月の販売額を把握していない事業所があり、調査票作成のための負荷が大きい。裾切りすることで報告者負担の軽減となる。

表 乙調査の裾切り部分の回収率（％）

	卸売業		小売業	
	裾切り	それ以外	裾切り※	それ以外
平均	81.7	85.4	72.4	82.1

注：2017年(平成29年)9月分調査から2018年(平成30年)6月分調査までの平均

※1～4人を除ける小売業種について算出

(機械器具小売業、自動車小売業、燃料小売業、無店舗小売業)

② 現在の従業者規模で裾切りを行うとの結論に至るまで、売上高等、他の指標の利用についても検討する等、どのような対応をしてきたのか。（最終的な結論に至る途中経過を説明してほしい。）

(回答)

毎月の調査では、乙調査の小規模事業所の回収率が低く、報告者、実施者ともに負担が大きいため、安定した回収が見込める層を対象とし、足下の動きを把握することを検討した。

検討に当たっては、

- ① 規模別販売額の構成比（別添2－6【資料集p11】）
- ② センサスペースで経年変化をみた場合の構成比の推移（別添2－3【資料集p7】）
- ③ 前回比に対する寄与の絶対値の大小（別添2－3【資料集p8】）
- ④ 裾切り規模別にみた相関係数（別添2－5【資料集p10】）
- ⑤ 現行の金額と裾切り後の金額の比較（額の差、前年比の差、前年比の符号の変化（別添2－7【資料集p20】）

にて、どの規模で裾切りをするのが適当か検証した。

- ③ 卸売業・小売業の全体は、どういう動きとなっているか。
- ④ 商業は非常に金額が大きいため、比率だけではなく実額ベースでの影響検証が重要である。伸び率が1%異なっただけでも、販売額にすれば数兆円規模で変化する可能性がある。裾切り前と裾切り後で、実額ベースでどの程度差があるのかがわかる資料も出して欲しい。
- ⑤ 裾切りの導入の妥当性を検証する際には、推計の方法も考慮する必要がある。仮に、裾切りを行う場合、推計はどのように行うのか。

(回答)

別添2-8を追加資料として追加する(別添2-8【追加資料集p2】参照)。

裾切り部分を推計しない場合の販売金額の差を平均でみると、

- ・ 年間販売額の卸売業で34.6兆円、小売業で13.3兆円のかい離(4頁のd)
- ・ 四半期販売額の卸売業で8.8兆円、小売業で3.4兆円のかい離(5頁のd)
- ・ 月間販売額の卸売業で2.9兆円、小売業で1.1兆円のかい離(6頁のd)

となっている。

前年比の差を平均でみると、

- ・ 年間販売額の卸売業で0.3ポイント、小売業で0.9ポイントのかい離(7頁のg)
- ・ 四半期販売額の卸売業で0.5ポイント、小売業で0.7ポイントのかい離(8頁のg)
- ・ 月間販売額の卸売業で0.5ポイント、小売業で0.8ポイントのかい離(9頁のg)

となっている。

また、参考までに基準時点(2015年第3四半期)から時間の経過とともに差分が累積する状況を四半期ごとにみると別添(16頁)のとおりとなっており、2018年第4四半期時点で、卸売業で123兆円、小売業で47兆円となっている。

一方、裾切り部分の推計方法としては、以下の2通り考えられるが、シミュレーションした資料(別添2-8【追加資料集p2】参照)で比較すると下記のとおりとなっている。

- ・ 直近上位規模(卸売業は10~19人、小売業は5~9人)の伸び率で推計
- ・ 全体推計伸び率で推計

「直近上位規模の伸び率」推計した場合の販売金額の差を平均でみると、

- ・ 年間販売額の卸売業で2.8兆円のかい離、小売業で2.0兆円のかい離(4頁のe)
- ・ 四半期販売額の卸売業で0.6兆円のかい離、小売業で0.5兆円のかい離(5頁のe)
- ・ 月間販売額の卸売業で0.2兆円のかい離、小売業で0.2兆円のかい離(6頁のe)

となっている。

これを前年比の差を平均でみると、

- ・ 年間販売額の卸売業で0.7ポイントのかい離、小売業で1.1ポイントのかい離(7頁の

h)

- ・ 四半期販売額の卸売業で0.7ポイントのかい離、小売業で0.9ポイントのかい離（8頁のh)
- ・ 月間販売額の卸売業で0.6ポイントのかい離、小売業で0.9ポイントのかい離（9頁のh)

となっている。

「全体の推計伸び率」で裾切り範囲を推計した場合の販売金額の差を平均でみると、

- ・ 年間販売額の卸売業で4.0兆円のかい離、小売業で2.1兆円のかい離（4頁のf)
- ・ 四半期販売額の卸売業で0.9兆円のかい離、小売業で0.5兆円のかい離（5頁のf)
- ・ 月間販売額の卸売業で0.3兆円のかい離、小売業で0.2兆円のかい離（6頁のf)

となっている。

これを前年比の差を平均でみると、

- ・ 年間販売額の卸売業で0.6ポイントのかい離、小売業で1.2ポイントのかい離（7頁のi)
- ・ 四半期販売額の卸売業で0.7ポイントのかい離、小売業で1.0ポイントのかい離（8頁のi)
- ・ 月間販売額の卸売業で0.7ポイントのかい離、小売業で1.0ポイントのかい離（9頁のi)

となっている。

推計値について、基準時点（2015年第3四半期）から時間の経過とともに差分が累積する状況を四半期ごとにみると別添（16頁）のとおりとなっており、2018年第4四半期時点で、「全体の推計伸び率」推計では卸売業で12兆円、小売業で6兆円、「直近上位規模の伸び率」推計では卸売業8兆円、小売業で6兆円となっている。

3 報告者の見直し

① 「商業動態統計調査は、商業統計調査又は経済センサス - 活動調査を母集団とした標本調査」とあるが、商業統計調査や経済センサス - 活動調査が実施される都度、標本を抽出する際の「母集団名簿」や「ベンチマーク」などを更新しているのか。（商業統計調査は、2002年、2004年、2007年、2014年に実施され、経済センサス-活動調査は、2012年、2016年に実施されている。）

(回答)

商業統計調査や経済センサス - 活動調査を母集団としているため、2002年(平成14年)、2004年(平成16年)、2007年(平成19年)、2014年(平成26年)に実施された商業統計調査、2012年(平成24年)、2016年(平成28年)の経済センサス - 活動調査において母集団名簿を更新している(別添3-8【追加資料集p17】参照)。

② 毎年(月)の商業動態統計調査の標本は、どのような名簿から、どのようなウェイトで抽出されているのか(例えば、2018年の商業動態統計調査の標本抽出には、2016年経済センサス - 活動調査の結果も反映されているのか、事業規模等のウェイトはいつ時点のものか)。

(回答)

母集団名簿は最新の商業統計調査もしくは経済センサス - 活動調査となる。

2018年(平成30年)の商業動態統計調査は、平成26年商業統計調査(経済センサス - 基礎調査と同時一体調査)を母集団としている(事業規模等のウェイト:別添3-3【資料集p47】参照)。

2020年(令和2年)商業動態統計調査の母集団名簿は、2016年(平成28年)経済センサス - 活動調査、とすることとしており、標本抽出は今年度実施する予定。

③ 新たに把握された事業所や廃止された事業所は、いつの商業動態統計調査から標本抽出の対象名簿に反映されるのか。例えば、資料1-1「諮問第129号の概要」の4ページに、「2015年7月～2017年6月の間は、経済センサス - 活動調査を母集団とした」とあるが、2014年経済センサス - 基礎調査で新たに把握された事業所は、標本対象にはならないのか。

(回答)

2014年(平成26年)経済センサス - 基礎調査で新たに把握された事業所は、標本抽出に必要な以下の情報が得られなかったことから標本対象名簿としていない。

- ① 商動業種分類に変換するための細分類(4桁)別の情報が必要であること。
- ② 経済センサス情報には含まれている「卸売商品販売額」、「小売商品販売額」が必要であるが、年次フレームには「売上(収入)金額」のみであり、商品販売額を特性値と

して利用する現状の標本設計には利用できない恐れがあること。

③ 経済センサスで把握できる以下の項目が無く、現状の商動における調査対象業種かどうかの判断が困難なこと。

- ・「セルフサービス方式の採用」
- ・「営業時間」
- ・「売場面積」
- ・「チェーン組織への加盟」

また、名簿の更新方法について今後検討してまいりたい。

4 その他（水準の調整について）

※「水準の調整」については、経済産業省説明資料の中で説明する。

なお、資料は一部差し替えた（別添6-1（差し替え）【追加資料集p18】参照）。

- ① 「水準修正」とは、経済センサス - 活動調査の行われた時点の水準修正を意味するのか、それとも過去遡及の水準修正を意味するのか。
- ② 「平成24年（2012年）経済センサス活動調査の結果を用いた水準修正については、公表数値の遡及訂正が与える利用者側への影響を考慮して、中止」とあるが、それ以外（2002年、2004年、2007年、2014年の商業統計調査実施）のときは、どのように、公表数値の遡及訂正を行ったのか。また、上記の「表数値の遡及訂正が与える利用者側への影響」とは、具体的にどういうことを想定したのか。
- ③ 「平成24年経済センサス及び平成28年経済センサスと本調査結果・推計結果との差異は下記別添6-2【資料集p77】のとおり。平成24年経済センサス（卸売業・小売業）の第4表でみると小売業の乖離率が18.3%と高い一方、平成28年の卸売業は27.3%と大きくなっている。従って、水準修正を実施しないという判断に変わりはない。」とあるが、全数調査である経済センサス - 活動調査の方が真の値に近いと考えられることから、たとえ乖離幅が大きくても、水準修正を実施すべきではないか。また、水準修正を行わないと、経済センサス - 活動調査と商業動態統計調査の乖離幅が蓄積して、どんどん大きくなるのではないか。
- ④ 最終行に「(回答) 経済センサス - 活動調査との乖離の状況を見て判断するが、実施する予定である。」とあるが、どういう意味か。
- ⑤ 商業動態統計調査と経済構造実態調査の関係はどう整理されているのか。商業統計調査が経済構造実態調査に組み込まれて、毎年実施されるようになるが、その際に、経済構造実態調査と商業動態統計調査の乖離はどのように処理するのか。

参考の別添

(第86回サービス統計・企業統計部会資料1-2の別添の再配布)

経済産業省説明資料

(商業動態統計調査)

前回部会以降において説明が求められた事項について

追加資料集

経済産業省説明資料（商業動態統計調査）

前回部会以降において説明が求められた事項について（追加資料集）目次

1	調査方法の変更	
	・ 別添 1－3 新規事業所の捕捉状況	1
2	調査対象の範囲の変更（裾切りによる影響等）	
	・ 別添 2－8 裾切り部分の推計方法の違いによる比較	
	■参考 公表値とのかい離（差）の大きさ	3
	■現行の販売額とのかい離額（差）	
	年間販売額	4
	四半期販売額	5
	月間販売額	6
	■現行の前年比とのかい離（差）	
	前年比	7
	前年同期比	8
	前年同月比	9
	■現行の販売額時系列との相関係数	
	年間販売額	10
	四半期販売額	11
	月間販売額	12
	■年間販売額・前年比、四半期販売額・前年同期比	
	商業計	13
	卸売業計	14
	小売業計	15
	■現行の四半期販売額とのかい離額の累積	16
3	報告者の見直し	
	・ 別添 3－8 商業動態統計調査における母集団名簿について	17
4	その他（水準の調整について）	
	・ 別添 6－1（差し替え） 商業動態統計調査 水準修正イメージ図	18

調査区（1~19人規模のみ実施）により捕捉されている新規事業所数

	標本数	185	186	187	188	189	190
		2017.7-2018.6	2017.9-2018.8	2017.11-2018.10	2018.1-2018.12	2018.3-2019.2	2018.5-2019.4
210	各種商品小売業	225	1		4		1
220	織物・衣服・身の回り品小売業	867	38	16	13	130	21
230	飲食料品小売業	670	26	12	12	55	17
273	医薬品・化粧品小売業	823	3		4	13	5
272	その他小売業	1,158	25	11	21	69	18
			92	40	50	271	61
							64

	標本数 ※再掲	191	192	193	194	195	196
		2018.7-	2018.9-	2018.11-	2019.1-	2019.3-	2019.5-
210	各種商品小売業	225	1		1		
220	織物・衣服・身の回り品小売業	867	44	15	24	94	38
230	飲食料品小売業	670	31	12	23	39	27
273	医薬品・化粧品小売業	823	7	6	9	18	10
272	その他小売業	1,158	29	16	25	64	35
			111	50	81	216	110

H26年センサスに基づく標本の入替え（ローテーション）

		1年目					2年目					延長/短縮						
		H29(2017)年		H30(2018)年			R1(2019)年					R2(2020)年						
		7月分	9月分	11月分	1月分	3月分	5月分	7月分	9月分	11月分	1月分	3月分	5月分	7月分	9月分	11月分	1月分	2月分
指定事業所乙	全期間	6万番台											(延長)					
	1年交替	4万番台																
	1年交替						5万番台					(延長)						
指定調査区 事業所乙	6組(1年交替)	185					191					(延長)						
	1組(1年交替)	186					192					(延長)						
	2組(1年交替)	187					193					(延長)						
	3組(1年交替)	188					194					(延長)						
	4組(1年交替)	189					195											
	5組(1年交替)	190					196 (短縮)											
指定事業所甲	全期間																	
指定事業所丙	全期間																	
指定企業丁1~4	全期間																	

6組	05秋田,07福島,18福井,26京都,27大阪,37香川,43熊本
1組	06山形,08茨城,10群馬,19山梨,28兵庫,31鳥取,34広島,35山口,38愛媛,44大分
2組	09栃木,12千葉,21岐阜,30和歌山,32島根,33岡山,39高知,40福岡,45宮崎,47沖縄
3組	01北海道,13東京,24三重,41佐賀
4組	02青森,11埼玉,14神奈川,16富山,20長野,25滋賀,42長崎,46鹿児島
5組	03岩手,04宮城,15新潟,17石川,22静岡,23愛知,29奈良,36徳島

※図中の番号は業務管理上のローテーション番号

指定事業所甲と指定事業所乙は、標本設計時に、次回標本替えまでの期間分の名簿抽出を行う。

指定事業所乙は原則7月分で調査開始し6月分で終了するタームをとる。(ただし、母集団と標本サイズの関係で全期間調査となる対象もある)

指定調査区事業所乙は、調査期間を1年間とし、都道府県を6組のグループに組み替え、2ヶ月ずつ開始月をずらして一年間調査。

今回はR2(2020)年3月分からH28年センサスを母集団とした名簿に切り替えるため調査期間を延長(一部短縮)する。

資料構成

- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の年間販売額とのかい離額(差))
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の四半期販売額とのかい離額(差))
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の月間販売額とのかい離額(差))
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の前年比とのかい離(差))
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の前年同期比とのかい離(差))
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の前年同月比とのかい離(差))
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の年間販売額時系列との相関係数)
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の四半期販売額時系列との相関係数)
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の月間販売額時系列との相関係数)
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (年間販売額・前年比) (四半期販売額・前年同期比)
- 据切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の四半期販売額とのかい離額の累積)

■参考 公表値との乖離(差)の大きさ

		兆円、ポイント	
裾切り部分を推計しない場合	卸売業 (公表値平均)	小売業 (公表値平均)	
販売額の差(乖離) 兆円	34.6 8.8 2.9	314.1 78.8 26.1	142.5 35.6 11.9
伸び率の差(乖離) ポイント	0.3 0.5 0.5	103.9 102.2 102.1	101.8 101.4 101.3
			2016CY～2018CYの平均 2015Q3～2018Q4の平均 201507～201901の平均 2017CY～2018CYの平均 2016Q3～2018Q4の平均 201607～201901の平均

		兆円、ポイント	
裾切り部分を推計する場合 【直近上位規模の伸び率で推計】	卸売業 (公表値平均)	小売業 (公表値平均)	
販売額の差(乖離) 兆円	2.8 0.6 0.2	314.1 78.8 26.1	142.5 35.6 11.9
伸び率の差(乖離) ポイント	0.7 0.7 0.6	103.9 102.2 102.1	101.8 101.4 101.3
			2016CY～2018CYの平均 2015Q3～2018Q4の平均 201507～201901の平均 2017CY～2018CYの平均 2016Q3～2018Q4の平均 201607～201901の平均

		兆円、ポイント	
裾切り部分を推計する場合 【全体平均の伸び率で推計】	卸売業 (公表値平均)	小売業 (公表値平均)	
販売額の差(乖離) 兆円	4.0 0.9 0.3	314.1 78.8 26.1	142.5 35.6 11.9
伸び率の差(乖離) ポイント	0.6 0.7 0.7	103.9 102.2 102.1	101.8 101.4 101.3
			2016CY～2018CYの平均 2015Q3～2018Q4の平均 201507～201901の平均 2017CY～2018CYの平均 2016Q3～2018Q4の平均 201607～201901の平均

公表値平均は、3つの表全て同じ値

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の**年間販売額**とのかい離額(差)）

	a b c			d e f			g h i			j k l		
	乖離額の絶対値の最大(10億円)			乖離額の絶対値の平均(10億円)			乖離額の絶対値の標準偏差(10億円)			乖離額の累計(10億円)		
裾切り部分の推計方法 (卸1～9、小売1～4人)	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計
000:商業計	48339	8888	10142	47907	4802	6026	577	3730	3800	-143720	14406	18079
010:卸売業計	34986	5224	6301	34560	2766	3972	625	2191	2069	-103679	8299	11915
200:小売業計	14289	3664	3841	13347	2036	2055	945	1558	1770	-40041	6108	6165
020:各種商品卸売業	96	28	36	78	13	17	17	13	18	-233	18	52
030:繊維品卸売業	289	34	21	274	22	13	16	13	7	-823	67	39
040:衣服・身の回り品卸売業	341	194	213	264	155	160	83	66	53	-791	465	480
050:農畜産物・水産物卸売業	2129	757	690	2062	510	539	69	214	135	-6186	1531	1616
060:食料・飲料卸売業	4889	214	270	4760	140	117	161	70	133	-14280	419	351
070:建築材料卸売業	4519	970	603	4443	776	424	110	217	226	-13328	2328	1272
080:化学製品卸売業	2117	107	228	2064	87	167	58	27	61	-6191	262	501
090:鉱物・金属材料卸売業	5920	1093	357	5611	976	203	344	142	136	-16834	-2929	608
101:産業機械器具卸売業	1128	164	729	1068	66	504	52	85	224	-3205	175	1512
102:自動車卸売業	1123	173	136	1084	112	100	53	61	32	-3252	-335	-300
103:電気機械器具卸売業	7023	5008	2218	6818	2555	1111	178	2223	1016	-20455	7665	3332
104:その他の機械器具卸売業	582	231	117	559	171	88	27	60	27	-1677	-512	263
110:家具・建具・じゅう器卸売業	500	53	38	475	26	28	24	24	10	-1425	-77	30
120:医薬品・化粧品卸売業	1832	321	45	1812	183	32	30	156	11	-5436	-520	-42
130:その他の卸売業	3244	147	947	3190	105	732	47	68	190	-9569	-263	2196
210:各種商品小売業	16	19	20	9	13	13	8	7	8	28	39	39
220:織物・衣服・身の回り品小売業	1315	1111	1367	772	571	782	523	546	611	-2317	1674	2345
230:飲食料品小売業	4035	1075	836	3697	497	397	366	519	389	-11092	1347	1000
250:自動車小売業	1096	198	314	1063	126	238	48	82	86	-3188	-377	713
260:機械器具小売業	907	83	135	870	59	89	39	21	54	-2611	-88	-267
271:燃料小売業	2542	58	450	2379	45	234	179	20	191	-7137	91	702
272:その他小売業	3795	1576	788	3535	1014	396	276	509	364	-10606	3042	1188
273:医薬品・化粧品小売業	404	223	237	366	160	181	52	60	60	-1098	480	543
274:無店舗小売業	680	49	42	674	33	34	6	22	10	-2021	-99	-101
平均	5487	1173	1153	5324	667	691	182	471	433			

データ期間は201507～201901のため、ここでの年計は、2016CY,2017CY,2018CYの3期である。

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の**月間販売額**とのかい離額(差)）

	a			b			c			d			e			f			g			h			i			j			k		
	乖離額の絶対値の最大(10億円)			乖離額の絶対値の平均(10億円)			乖離額の絶対値の標準偏差(10億円)			乖離額の絶対値の平均(10億円)			乖離額の絶対値の標準偏差(10億円)			乖離額の絶対値の平均(10億円)			乖離額の絶対値の標準偏差(10億円)			乖離額の絶対値の平均(10億円)			乖離額の絶対値の標準偏差(10億円)			乖離額の絶対値の平均(10億円)			乖離額の絶対値の標準偏差(10億円)		
裾切り部分の推計方法 (卸1～9、小売1～4人)	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計			
000:商業計	4682	888	969	4044	355	443	4044	355	443	246	302	316	246	302	316	-170162	14437	18209	-170162	14437	18209	-170162	14437	18209	-170162	14437	18209	-170162	14437	18209			
010:卸売業計	3344	606	651	2919	214	294	2919	214	294	189	180	191	189	180	191	-122842	8128	11944	-122842	8128	11944	-122842	8128	11944	-122842	8128	11944	-122842	8128	11944			
200:小売業計	1362	395	366	1124	154	158	1124	154	158	98	118	129	98	118	129	-47325	6305	6258	-47325	6305	6258	-47325	6305	6258	-47325	6305	6258	-47325	6305	6258			
020:各種商品卸売業	13	5	5	6	2	2	6	2	2	2	2	2	2	2	2	-271	26	60	-271	26	60	-271	26	60	-271	26	60	-271	26	60			
030:繊維品卸売業	26	5	5	23	2	2	23	2	2	2	2	2	2	2	2	-992	73	49	-992	73	49	-992	73	49	-992	73	49	-992	73	49			
040:衣服・身の回り品卸売業	43	22	22	24	12	13	24	12	13	8	6	5	8	6	5	-1026	484	540	-1026	484	540	-1026	484	540	-1026	484	540	-1026	484	540			
050:農畜産物・水産物卸売業	242	88	96	177	39	40	177	39	40	24	23	23	24	23	23	-7607	1662	1717	-7607	1662	1717	-7607	1662	1717	-7607	1662	1717	-7607	1662	1717			
060:食料・飲料卸売業	487	54	39	396	16	12	396	16	12	34	12	10	34	12	10	-17034	372	352	-17034	372	352	-17034	372	352	-17034	372	352	-17034	372	352			
070:建築材料卸売業	461	114	79	375	56	31	375	56	31	32	34	22	32	34	22	-16106	2345	1315	-16106	2345	1315	-16106	2345	1315	-16106	2345	1315	-16106	2345	1315			
080:化学製品卸売業	196	27	27	172	8	13	172	8	13	10	7	6	10	7	6	-7412	314	570	-7412	314	570	-7412	314	570	-7412	314	570	-7412	314	570			
090:鉱物・金属材料卸売業	538	121	63	473	76	20	473	76	20	35	26	15	35	26	15	-20334	-3267	627	-20334	-3267	627	-20334	-3267	627	-20334	-3267	627	-20334	-3267	627			
101:産業機械器具卸売業	123	30	77	92	9	38	92	9	38	11	7	21	11	7	21	-3967	269	1615	-3967	269	1615	-3967	269	1615	-3967	269	1615	-3967	269	1615			
102:自動車卸売業	109	39	24	90	9	8	90	9	8	8	7	5	8	7	5	-3869	-392	-352	-3869	-392	-352	-3869	-392	-352	-3869	-392	-352	-3869	-392	-352			
103:電気機械器具卸売業	726	505	248	581	194	99	581	194	99	59	170	73	59	170	73	-24969	8014	3181	-24969	8014	3181	-24969	8014	3181	-24969	8014	3181	-24969	8014	3181			
104:その他の機械器具卸売業	61	27	17	48	13	7	48	13	7	6	6	4	6	6	4	-2044	-539	296	-2044	-539	296	-2044	-539	296	-2044	-539	296	-2044	-539	296			
110:家具・建具・じゅう器卸売業	49	10	8	40	3	3	40	3	3	4	2	2	4	2	2	-1699	-64	64	-1699	-64	64	-1699	-64	64	-1699	-64	64	-1699	-64	64			
120:医薬品・化粧品卸売業	172	35	31	149	16	7	149	16	7	10	10	7	10	10	7	-6424	-471	56	-6424	-471	56	-6424	-471	56	-6424	-471	56	-6424	-471	56			
130:その他の卸売業	344	45	114	274	14	54	274	14	54	29	11	27	29	11	27	-11782	-382	2296	-11782	-382	2296	-11782	-382	2296	-11782	-382	2296	-11782	-382	2296			
210:各種商品小売業	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	28	37	40	28	37	40	28	37	40	28	37	40	28	37	40			
220:織物・衣服・身の回り品小売業	137	115	159	70	46	61	70	46	61	41	39	50	41	39	50	-3006	1759	2502	-3006	1759	2502	-3006	1759	2502	-3006	1759	2502	-3006	1759	2502			
230:飲食料品小売業	435	150	85	311	40	33	311	40	33	44	37	27	44	37	27	-13381	1462	1048	-13381	1462	1048	-13381	1462	1048	-13381	1462	1048	-13381	1462	1048			
250:自動車小売業	111	36	51	89	10	19	89	10	19	10	9	11	10	9	11	-3814	-377	732	-3814	-377	732	-3814	-377	732	-3814	-377	732	-3814	-377	732			
260:機械器具小売業	90	19	19	72	5	7	72	5	7	7	5	5	7	5	5	-3093	-116	-299	-3093	-116	-299	-3093	-116	-299	-3093	-116	-299	-3093	-116	-299			
271:燃料小売業	266	26	49	199	7	19	199	7	19	22	6	15	22	6	15	-8558	81	739	-8558	81	739	-8558	81	739	-8558	81	739	-8558	81	739			
272:その他小売業	339	159	80	296	78	33	296	78	33	26	43	26	26	43	26	-12749	3349	1357	-12749	3349	1357	-12749	3349	1357	-12749	3349	1357	-12749	3349	1357			
273:医薬品・化粧品小売業	47	27	31	32	12	14	32	12	14	7	7	7	7	7	7	-1374	505	579	-1374	505	579	-1374	505	579	-1374	505	579	-1374	505	579			
274:無店舗小売業	64	12	8	56	4	3	56	4	3	3	3	2	3	3	2	-2403	-120	-115	-2403	-120	-115	-2403	-120	-115	-2403	-120	-115	-2403	-120	-115			
平均	536	132	123	449	52	53	449	52	53	36	40	37	36	40	37																		

シミュレーション期間:201507～201901

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の**前年比**とのかい離(差)）

裾切り部分の推計方法 (卸1~9、小売1~4人)	a 前年比の差の最大値			b 前年比の差の最小値			c 前年比の差の平均			d 前年比の差の標準偏差			e 符号逆転数					
	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	m	n	o
000:商業計	0.7	1.0	1.0	0.3	0.5	0.6	0.5	0.8	0.8	0.25	0.37	0.31	0	0	0			
010:卸売業計	0.6	1.0	0.9	0.0	0.3	0.3	0.3	0.7	0.6	0.38	0.46	0.45	0	0	0			
200:小売業計	1.0	1.2	1.2	0.9	0.9	1.2	0.9	1.1	1.2	0.03	0.20	0.01	0	0	0			
020:各種商品卸売業	0.1	0.1	0.1	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.11	0.06	0.10	0	0	0			
030:繊維品卸売業	-0.2	0.8	-0.1	-0.8	-0.3	-0.3	-0.5	0.2	-0.2	0.45	0.84	0.18	0	0	0			
040:衣服・身の回り品卸売業	1.8	2.4	1.4	1.0	0.4	1.2	1.4	1.4	1.3	0.59	1.45	0.16	0	0	0			
050:農産物・水産物卸売業	0.7	1.5	1.1	-0.4	0.0	-0.4	0.2	0.8	0.3	0.79	1.07	1.00	0	0	0			
060:食料・飲料卸売業	0.4	0.2	0.5	-0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.2	0.41	0.03	0.32	0	0	0			
070:建築材料卸売業	2.1	2.5	2.0	0.5	-1.2	0.4	1.3	0.6	1.2	1.12	2.66	1.12	0	0	0			
080:化学製品卸売業	0.3	0.3	0.4	0.3	-0.1	0.3	0.3	0.1	0.4	0.04	0.28	0.02	0	0	0			
090:鉱物・金属材料卸売業	0.7	0.0	0.6	0.1	-0.3	-0.2	0.4	-0.1	0.2	0.46	0.27	0.53	0	0	0			
101:産業機械器具卸売業	1.4	-0.3	1.9	0.6	-1.4	1.7	1.0	-0.8	1.8	0.54	0.73	0.11	0	0	0			
102:自動車卸売業	0.3	-0.5	0.4	-0.6	-0.5	-0.5	-0.2	-0.5	-0.1	0.65	0.01	0.61	0	0	0			
103:電気機械器具卸売業	1.9	7.6	3.4	0.3	3.6	1.9	1.1	5.6	2.7	1.14	2.86	1.10	0	0	0			
104:その他の機械器具卸売業	0.6	1.0	1.0	0.0	-2.2	-0.4	0.3	-0.6	0.3	0.41	2.27	1.00	0	0	0			
110:家具・建具・じゅう器卸売業	1.4	1.9	1.9	-2.4	-1.5	-2.5	-0.5	0.2	-0.3	2.66	2.41	3.16	0	0	0			
120:医薬品・化粧品卸売業	-0.1	-0.4	-0.1	-0.1	-0.9	-0.2	-0.1	-0.7	-0.1	0.01	0.33	0.09	0	0	1			
130:その他の卸売業	1.1	0.1	1.1	-0.3	-0.6	-0.3	0.4	-0.3	0.4	1.02	0.46	0.98	0	0	0			
210:各種商品小売業	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.02	0.02	0.02	0	0	0			
220:織物・衣服・身の回り品小売業	6.5	5.6	6.2	4.4	4.6	4.5	5.5	5.1	5.4	1.45	0.72	1.17	1	1	1			
230:飲食料品小売業	1.2	1.6	1.3	0.7	0.9	0.8	1.0	1.3	1.0	0.33	0.48	0.33	0	0	0			
250:自動車小売業	0.1	-0.3	0.6	-0.2	-0.6	0.3	0.0	-0.5	0.5	0.16	0.22	0.19	0	0	0			
260:機械器具小売業	1.4	1.6	1.9	-1.2	-2.1	-1.2	0.1	-0.2	0.3	1.84	2.65	2.23	0	1	0			
271:燃料小売業	1.6	0.7	2.2	-0.5	-0.7	0.6	0.6	0.0	1.4	1.49	1.03	1.13	0	0	0			
272:その他小売業	1.9	3.1	2.1	1.3	1.4	1.2	1.6	2.2	1.7	0.45	1.22	0.62	1	1	1			
273:医薬品・化粧品小売業	1.3	1.2	1.2	-0.7	-0.8	-0.6	0.3	0.2	0.3	1.40	1.41	1.26	0	0	0			
274:無店舗小売業	0.2	-0.1	0.3	-0.2	-0.4	-0.1	0.0	-0.3	0.1	0.27	0.25	0.24	0	0	0			
平均	1.1	1.3	1.3	0.1	0.0	0.3	0.6	0.6	0.8	0.68	0.92	0.68	累計 2	累計 4	累計 2	累計 4	累計 2	累計 4

符号逆転月数：前年比が100%以上か未満かが現行と異なる数
データ期間は201507~201901のため、ここでの前年比は、2017CY,2018CYの前年比の2期である。

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較 (現行の**前年同期比**とのかい離(差))

裾切り部分の推計方法 (卸1~9、小売1~4人)	a b c 前年同期比の差の最大値			d e f 前年同期比の差の最小値			g h i 前年同期比の差の平均			j k l 前年同期比の差の標準偏差			m n o 符号逆転数		
	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計
000:商業計	1.0	1.6	1.4	0.1	0.1	0.4	0.6	0.8	0.8	0.32	0.54	0.33	0	0	0
010:卸売業計	1.2	1.7	1.4	-0.4	-0.2	-0.1	0.5	0.7	0.7	0.55	0.67	0.50	0	0	0
200:小売業計	1.4	1.5	1.7	-0.1	0.0	-0.1	0.7	0.9	1.0	0.51	0.48	0.58	0	0	0
020:各種商品卸売業	0.1	0.2	0.1	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.09	0.10	0.09	0	0	0
030:繊維品卸売業	0.4	1.6	0.7	-1.4	-0.7	-0.9	-0.4	0.2	-0.1	0.76	0.69	0.53	0	1	0
040:衣服・身の回り品卸売業	2.0	3.5	2.1	0.1	-1.1	0.1	1.3	1.4	1.2	0.67	1.58	0.65	0	0	0
050:農畜産物・水産物卸売業	2.7	2.9	2.7	-1.5	-1.0	-1.3	0.6	0.9	0.7	1.60	1.13	1.57	1	0	1
060:食料・飲料卸売業	0.6	0.9	0.6	-0.4	-0.5	-0.2	0.2	0.3	0.3	0.37	0.49	0.28	0	0	0
070:建築材料卸売業	3.9	4.5	3.4	-2.5	-5.3	-2.5	1.4	1.5	1.2	1.94	3.32	1.77	2	5	1
080:化学製品卸売業	0.7	0.8	0.8	0.0	-1.0	0.1	0.3	0.0	0.3	0.19	0.53	0.19	0	0	0
090:鉱物・金属材料卸売業	1.0	0.5	0.8	-0.3	-1.3	-0.6	0.5	-0.2	0.3	0.42	0.51	0.45	0	0	0
101:産業機械器具卸売業	2.8	1.2	3.0	-0.3	-2.7	0.4	1.3	-0.7	1.9	1.00	1.19	0.79	0	1	1
102:自動車卸売業	0.7	0.2	0.8	-0.7	-1.7	-0.6	-0.1	-0.4	0.0	0.49	0.60	0.48	0	0	0
103:電気機械器具卸売業	5.2	10.8	5.0	-1.3	0.5	0.4	1.7	5.0	2.8	2.02	3.87	1.62	1	1	1
104:その他の機械器具卸売業	2.7	2.5	2.9	-2.5	-4.6	-2.8	0.6	-0.8	0.6	1.81	1.96	1.76	2	2	2
110:家具・建具・じゅうりょう卸売業	2.9	2.6	3.0	-2.8	-2.7	-3.0	-0.4	-0.2	-0.4	2.21	2.07	2.43	2	2	2
120:医薬品・化粧品卸売業	0.2	0.3	0.3	-1.0	-1.3	-1.0	-0.3	-0.6	-0.3	0.40	0.47	0.42	1	1	1
130:その他の卸売業	2.7	1.2	2.7	-1.4	-1.3	-1.3	0.8	0.0	0.8	1.44	0.87	1.39	0	0	0
210:各種商品小売業	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	0	0	0
220:織物・衣服・身の回り品小売業	9.1	8.8	9.0	-0.9	-0.6	-0.3	4.7	4.3	4.7	3.41	3.11	2.97	3	3	3
230:飲食料品小売業	1.6	2.1	1.7	-0.3	-0.6	-0.3	0.7	1.0	0.8	0.65	0.85	0.68	0	1	0
250:自動車小売業	1.4	0.3	1.9	-0.9	-1.2	-0.5	0.2	-0.5	0.7	0.75	0.52	0.73	0	1	0
260:機械器具小売業	2.8	2.6	2.9	-3.0	-2.8	-2.5	-0.4	-0.2	-0.1	1.79	1.88	1.90	2	3	2
271:燃料小売業	3.0	2.5	3.2	-0.8	-2.1	0.0	0.5	0.1	1.2	1.39	1.42	1.22	0	0	0
272:その他小売業	2.5	4.3	2.5	-0.7	0.8	-0.7	1.2	2.2	1.3	1.03	1.20	1.06	2	3	2
273:医薬品・化粧品小売業	2.7	2.3	2.8	-1.2	-1.3	-1.0	0.3	0.3	0.4	1.28	1.19	1.25	0	0	0
274:無店舗小売業	0.5	0.5	0.6	-0.6	-1.5	-0.5	0.0	-0.2	0.1	0.36	0.71	0.37	1	1	0
平均	2.1	2.3	2.2	-0.9	-1.3	-0.7	0.6	0.6	0.8	1.02	1.18	0.97	累計 17	25	16

符号逆転月数：前年同期比が100%以上か未満かが現行と異なる数
 ・データ期間は201507~201901のため、ここでの四半期は、2016Q3から2018Q4までの10期である。

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の**前年同月比**とのかい離(差)）

	a b c			d e f			g h i			j k l			m n o		
	前年同月比の差の最大値			前年同月比の差の最小値			前年同月比の差の平均			前年同月比の差の標準偏差			符号逆転月数		
裾切り部分の推計方法 (卸1～9、小売1～4人)	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計
000:商業計	1.2	1.7	1.5	-0.1	-0.1	0.2	0.5	0.7	0.8	0.36	0.55	0.35	2	2	3
010:卸売業計	1.3	1.8	1.6	-0.5	-0.6	-0.2	0.5	0.6	0.7	0.57	0.69	0.50	3	1	3
200:小売業計	1.6	1.8	2.0	-0.2	0.0	-0.1	0.8	0.9	1.0	0.51	0.50	0.59	2	2	2
020:各種商品卸売業	0.3	0.3	0.3	-0.3	-0.2	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.11	0.10	0.10	0	0	0
030:繊維品卸売業	0.7	2.3	1.0	-1.9	-1.2	-1.3	-0.4	0.2	-0.1	0.78	0.87	0.59	0	0	0
040:衣服・身の回り品卸売業	2.4	4.4	2.4	-0.3	-1.3	-0.4	1.3	1.3	1.2	0.73	1.66	0.72	2	2	2
050:農産物・水産物卸売業	2.9	3.3	2.9	-2.0	-1.7	-1.7	0.7	0.9	0.8	1.62	1.13	1.59	3	3	3
060:食料・飲料卸売業	0.9	1.3	0.9	-0.8	-0.9	-0.6	0.2	0.2	0.3	0.41	0.58	0.34	0	0	0
070:建築材料卸売業	4.3	5.2	3.6	-3.4	-6.1	-3.4	1.3	1.3	1.2	1.98	3.37	1.84	2	8	1
080:化学製品卸売業	0.8	1.5	1.0	-1.0	-1.7	-0.9	0.3	0.0	0.3	0.37	0.78	0.40	0	1	0
090:鉱物・金属材料卸売業	1.8	1.4	1.6	-0.6	-1.5	-0.9	0.5	-0.2	0.3	0.58	0.68	0.60	1	2	1
101:産業機械器具卸売業	2.9	2.0	3.5	-0.4	-3.4	0.1	1.3	-0.6	1.9	1.01	1.32	0.85	4	4	4
102:自動車卸売業	0.9	0.7	1.0	-1.1	-2.8	-1.0	-0.1	-0.4	-0.1	0.55	0.74	0.53	3	1	3
103:電気機械器具卸売業	6.5	11.9	6.2	-2.7	-0.6	-0.5	1.7	4.9	2.8	2.19	4.04	1.84	3	2	3
104:その他の機械器具卸売業	3.3	3.1	3.6	-2.6	-4.7	-2.9	0.6	-0.7	0.6	1.76	1.95	1.71	5	5	4
110:家具・建具・じゅう器卸売業	4.3	4.3	4.6	-3.5	-3.3	-4.4	-0.3	-0.1	-0.3	2.34	2.31	2.55	8	6	8
120:医薬品・化粧品卸売業	1.2	1.1	1.4	-1.5	-1.9	-1.6	-0.2	-0.6	-0.2	0.54	0.62	0.56	0	0	0
130:その他の卸売業	2.9	1.7	2.9	-1.8	-1.7	-1.7	0.7	-0.1	0.7	1.51	0.95	1.46	0	0	0
210:各種商品小売業	0.2	0.2	0.2	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.0	0.1	0.07	0.07	0.08	0	0	0
220:織物・衣服・身の回り品小売業	10.5	9.7	10.5	-2.7	-2.2	-2.2	4.4	4.0	4.5	3.64	3.30	3.29	10	7	10
230:飲食料品小売業	1.8	2.7	1.8	-0.5	-0.6	-0.5	0.7	0.9	0.8	0.70	0.86	0.70	0	1	0
250:自動車小売業	1.8	1.3	2.2	-1.1	-2.0	-0.8	0.2	-0.4	0.7	0.83	0.73	0.78	3	0	3
260:機械器具小売業	3.6	3.7	3.0	-3.4	-3.3	-3.2	-0.4	-0.2	-0.1	1.75	1.91	1.83	7	8	7
271:燃料小売業	3.3	3.1	3.8	-1.8	-2.9	-0.6	0.5	0.2	1.2	1.43	1.42	1.31	0	0	0
272:その他小売業	2.6	5.4	2.9	-0.9	-0.1	-0.8	1.2	2.1	1.2	1.02	1.36	1.04	5	7	5
273:医薬品・化粧品小売業	3.3	2.8	3.5	-1.9	-1.9	-1.5	0.3	0.3	0.3	1.36	1.25	1.32	2	2	2
274:無店舗小売業	1.0	1.7	1.3	-1.1	-2.4	-1.1	0.0	-0.2	0.1	0.53	1.01	0.58	2	3	2
平均	2.5	3.0	2.6	-1.4	-1.8	-1.2	0.6	0.6	0.8	1.08	1.29	1.04	累計 67	67	66

シミュレーション期間：201507～201901 伸び率：前年同月比(%) 符号逆転月数：前年同月比が100%以上か未満かが現行と異なる月数のこと

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の年間販売額時系列との相関係数）

	a		b		c		d		e		f	
	相関係数（年間販売額）		相関係数（前年比）		相関係数（前年比）		相関係数（前年比）		相関係数（前年比）		相関係数（前年比）	
裾切り部分の推計方法 （卸1～9、小売1～4人）	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計	全体の 平均 伸び率で 推計
000:商業計	1.000	0.999	1.000	0.999	1.000	0.999	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
010:卸売業計	0.999	0.999	0.999	0.999	0.999	0.999	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
200:小売業計	1.000	0.999	1.000	0.999	1.000	0.999	1.000	1.000	-1.000	-1.000	1.000	1.000
020:各種商品卸売業	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
030:繊維品卸売業	0.894	0.936	0.894	0.936	0.983	0.983	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
040:衣服・身の回り品卸売業	1.000	0.993	1.000	0.993	1.000	1.000	-1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
050:農畜産物・水産物卸売業	0.997	0.996	0.997	0.996	0.995	0.995	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
060:食料・飲料卸売業	0.999	1.000	0.999	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
070:建築材料卸売業	0.987	0.964	0.987	0.964	0.988	0.988	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
080:化学製品卸売業	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
090:鉱物・金属材料卸売業	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
101:産業機械器具卸売業	0.999	0.996	0.999	0.996	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
102:自動車卸売業	0.992	0.999	0.992	0.999	0.993	0.993	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
103:電気機械器具卸売業	0.994	0.980	0.994	0.980	0.993	0.993	1.000	1.000	-1.000	1.000	1.000	1.000
104:その他の機械器具卸売業	0.995	0.869	0.995	0.869	0.997	0.997	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
110:家具・建具・じゅう器卸売業	0.973	0.971	0.973	0.971	0.961	0.961	-1.000	-1.000	-1.000	-1.000	-1.000	-1.000
120:医薬品・化粧品卸売業	0.984	0.743	0.984	0.743	0.977	0.977	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
130:その他の卸売業	0.999	0.996	0.999	0.996	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
210:各種商品小売業	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	-1.000	-1.000	-1.000	-1.000	-1.000	-1.000
220:織物・衣服・身の回り品小売業	0.911	0.897	0.911	0.897	0.906	0.906	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
230:飲食料品小売業	0.994	0.994	0.994	0.994	0.994	0.994	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
250:自動車小売業	1.000	0.999	1.000	0.999	0.999	0.999	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
260:機械器具小売業	0.959	0.891	0.959	0.891	0.954	0.954	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
271:燃料小売業	0.999	0.999	0.999	0.999	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
272:その他小売業	0.805	0.843	0.805	0.843	0.822	0.822	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
273:医薬品・化粧品小売業	0.991	0.990	0.991	0.990	0.993	0.993	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
274:無店舗小売業	0.998	0.936	0.998	0.936	0.949	0.949	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000

データ期間は201507～201901のため、ここでの年計は、2016CY,2017CYの2期である。

伸び率とは前年比のこと

順位が1の数の計→

13 6 8 21 19 20

相関係数の順位(1に近い順)

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の四半期販売額時系列との相関係数）

裾切り部分の推計方法 (卸1～9、小売1～4人)	a		b		c		d		e		f	
	相関係数	推計なし	相関係数	推計なし	相関係数	推計なし	相関係数	推計なし	相関係数	推計なし	相関係数	推計なし
000:商業計		0.993		0.990		0.988		0.995		0.988		0.994
010:卸売業計		0.994		0.992		0.990		0.992		0.987		0.992
200:小売業計		0.983		0.979		0.974		0.962		0.973		0.965
020:各種商品卸売業		1.000		1.000		1.000		1.000		1.000		1.000
030:繊維品卸売業		0.995		0.996		0.998		0.997		0.996		0.999
040:衣服・身の回り品卸売業		0.996		0.995		0.997		0.999		0.993		1.000
050:農畜産物・水産物卸売業		0.985		0.989		0.983		0.969		0.977		0.966
060:食料・飲料卸売業		1.000		0.999		0.999		0.989		0.981		0.993
070:建築材料卸売業		0.973		0.933		0.976		0.909		0.676		0.921
080:化学製品卸売業		0.999		0.997		0.998		0.999		0.995		0.999
090:鉱物・金属材料卸売業		0.998		0.997		0.999		0.999		0.998		0.998
101:産業機械器具卸売業		0.982		0.983		0.976		0.970		0.958		0.989
102:自動車卸売業		0.997		0.991		0.997		0.993		0.990		0.993
103:電気機械器具卸売業		0.938		0.845		0.907		0.856		0.719		0.912
104:その他の機械器具卸売業		0.978		0.966		0.981		0.941		0.929		0.943
110:家具・建具・じゅう器卸売業		0.985		0.980		0.982		0.837		0.837		0.793
120:医薬品・化粧品卸売業		0.998		0.990		0.998		0.997		0.984		0.995
130:その他の卸売業		0.967		0.991		0.968		0.979		0.992		0.980
210:各種商品小売業		1.000		1.000		1.000		0.999		1.000		1.000
220:織物・衣服・身の回り品小売業		0.892		0.900		0.899		0.792		0.827		0.809
230:飲食料品小売業		0.973		0.962		0.970		0.855		0.799		0.839
250:自動車小売業		0.995		0.995		0.992		0.982		0.994		0.982
260:機械器具小売業		0.981		0.973		0.982		0.918		0.809		0.913
271:燃料小売業		0.996		0.996		0.995		0.985		0.982		0.992
272:その他小売業		0.949		0.858		0.943		0.897		0.878		0.906
273:医薬品・化粧品小売業		0.982		0.985		0.984		0.792		0.817		0.813
274:無店舗小売業		0.998		0.992		0.998		0.941		0.764		0.934

データ期間は201507～201901のため、ここでの四半期は、2016Q3から2018Q4までの10期である。

伸び率とは前年同期比のこと

順位が1の数の計→ 11 8 8 8 8 12

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の月間販売額時系列との相関係数）

裾切り部分の推計方法 (卸1～9、小売1～4人)	a 相関係数 (月間販売額)		e 相関係数 (前年同月比)		f 相関係数の順位(1に近い順)
	推計なし	直近上位規模の伸び率で推計	推計なし	直近上位規模の伸び率で推計	
000:商業計	0.996	0.994	0.994	0.989	1 2 3
010:卸売業計	0.997	0.995	0.992	0.989	1 3 2
200:小売業計	0.992	0.991	0.959	0.966	1 2 3
020:各種商品卸売業	1.000	1.000	1.000	1.000	2 3 1
030:繊維品卸売業	0.997	0.997	0.997	0.995	3 2 1
040:衣服・身の回り品卸売業	0.996	0.994	0.999	0.993	2 3 1
050:農畜産物・水産物卸売業	0.992	0.993	0.963	0.979	2 1 3
060:食料・飲料卸売業	1.000	0.999	0.992	0.983	1 3 2
070:建築材料卸売業	0.979	0.950	0.919	0.734	2 3 1
080:化学製品卸売業	0.998	0.996	0.998	0.991	1 3 2
090:鉱物・金属材料卸売業	0.998	0.996	0.997	0.997	2 3 1
101:産業機械器具卸売業	0.991	0.993	0.978	0.961	2 1 3
102:自動車卸売業	0.998	0.996	0.992	0.989	2 3 1
103:電気機械器具卸売業	0.979	0.888	0.853	0.751	1 3 2
104:その他の機械器具卸売業	0.993	0.987	0.950	0.937	2 3 1
110:家具・建具・じゅう器卸売業	0.989	0.986	0.855	0.834	1 3 2
120:医薬品・化粧品卸売業	0.999	0.995	0.995	0.990	1 3 2
130:その他の卸売業	0.988	0.996	0.979	0.992	3 1 2
210:各種商品小売業	1.000	1.000	0.999	0.999	2 1 3
220:織物・衣服・身の回り品小売業	0.929	0.939	0.807	0.839	3 1 2
230:飲食料品小売業	0.992	0.988	0.857	0.814	1 3 2
250:自動車小売業	0.998	0.997	0.978	0.984	1 2 3
260:機械器具小売業	0.994	0.993	0.935	0.909	2 3 1
271:燃料小売業	0.996	0.997	0.984	0.982	2 1 3
272:その他小売業	0.984	0.959	0.921	0.870	1 3 2
273:医薬品・化粧品小売業	0.986	0.988	0.815	0.843	3 1 2
274:無店舗小売業	0.998	0.993	0.954	0.850	1 3 2

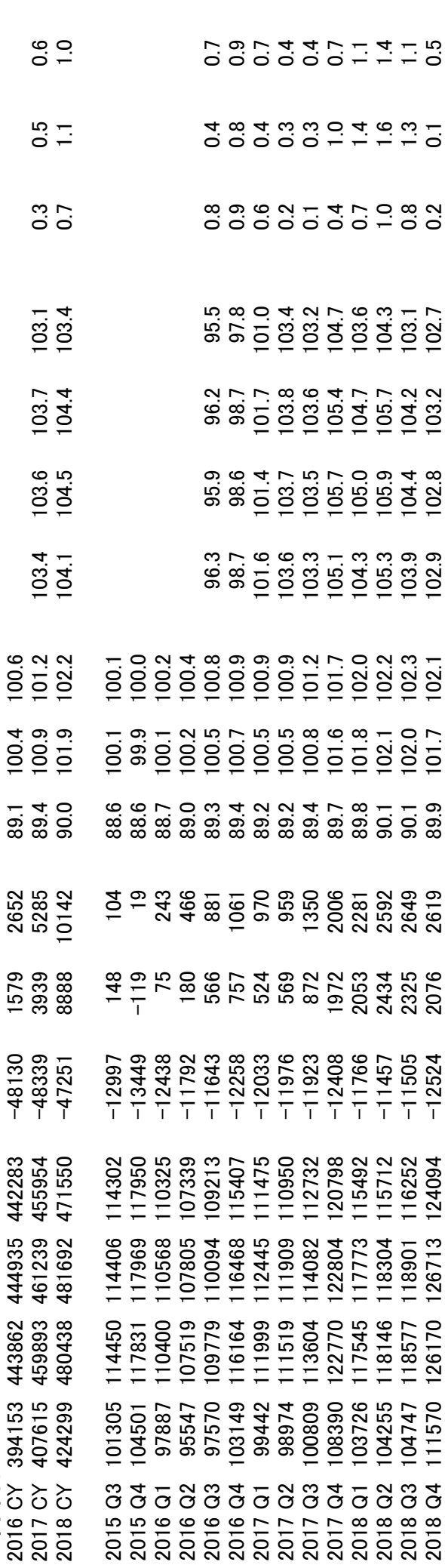
シミュレーション期間は201507～201901。この期間の時系列の相関係数を求めた。伸び率とは前年同月比のこと

順位が1の数の計→ 12 7 8 8 6 13

■ 裾切り部分の推計方法の違いによる比較（年間販売額・前年比）（四半期販売額・前年同期比）

	a 販売額(10億円)			e 差(販売額)(10億円)			h 公表値販売額の何%か			k 前年(同期)比(%)			o 差(前年(同期)比)(%)			
	直近上位 規模の伸 び率で推 計	全体平均 伸び率で 推計	現行公表 値	推計なし	直近上位 規模の伸 び率で推 計	全体平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の伸 び率で推 計	全体平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の伸 び率で推 計	全体平均 伸び率で 推計	推計なし	直近上位 規模の伸 び率で推 計	全体平均 伸び率で 推計	
000:商業計																
2016 CY	394153	443862	444935	442283	-48130	1579	2652	89.1	100.4	100.6	103.4	103.6	103.7	103.1	103.4	103.4
2017 CY	407615	459893	461239	455954	-48339	3939	5285	89.4	100.9	101.2	104.1	104.5	104.4	103.4	103.4	103.4
2018 CY	424299	480438	481692	471550	-47251	8888	10142	90.0	101.9	102.2						
	a/d	b/d	c/d	d	e/d	f/d	g/d	a/d	b/d	c/d						
2015 Q3	101305	114450	114406	114302	-12997	148	104	88.6	100.1	100.1	96.3	95.9	96.2	95.5	95.5	95.5
2015 Q4	104501	117831	117969	117950	-13449	-119	19	88.6	99.9	100.0	98.7	98.6	98.7	97.8	97.8	97.8
2016 Q1	97887	110400	110568	110325	-12438	75	243	88.7	100.1	100.2	101.6	101.4	101.7	101.0	101.0	101.0
2016 Q2	95547	107519	107805	107339	-11792	180	466	89.0	100.2	100.4	103.6	103.7	103.8	103.4	103.4	103.4
2016 Q3	97570	109779	110094	109213	-11643	566	881	89.3	100.5	100.8	103.3	103.5	103.6	103.2	103.2	103.2
2016 Q4	103149	116164	116468	115407	-12258	757	1061	89.4	100.7	100.9	105.1	105.7	105.4	104.7	104.7	104.7
2017 Q1	99442	111999	112445	111475	-12033	524	970	89.2	100.5	100.9	104.3	105.0	104.7	103.6	103.6	103.6
2017 Q2	98974	111519	111909	110950	-11976	569	959	89.2	100.5	100.9	105.3	105.9	105.7	104.3	104.3	104.3
2017 Q3	100809	113604	114082	112732	-11923	872	1350	89.4	100.8	101.2	104.3	105.0	104.7	103.6	103.6	103.6
2017 Q4	108390	122770	122804	120798	-12408	1972	2006	89.7	101.6	101.7	105.1	105.7	105.4	104.7	104.7	104.7
2018 Q1	103726	117545	117773	115492	-11766	2053	2281	89.8	101.8	102.0	104.3	105.0	104.7	103.6	103.6	103.6
2018 Q2	104255	118146	118304	115712	-11457	2434	2592	90.1	102.1	102.2	105.3	105.9	105.7	104.3	104.3	104.3
2018 Q3	104747	118577	118901	116252	-11505	2325	2649	90.1	102.0	102.3	103.9	104.4	104.2	103.1	103.1	103.1
2018 Q4	111570	126170	126713	124094	-12524	2076	2619	89.9	101.7	102.1	102.9	102.8	103.2	102.7	102.7	102.7
				差の累計	-170169	14432	18200									

000:商業計



(10億円)

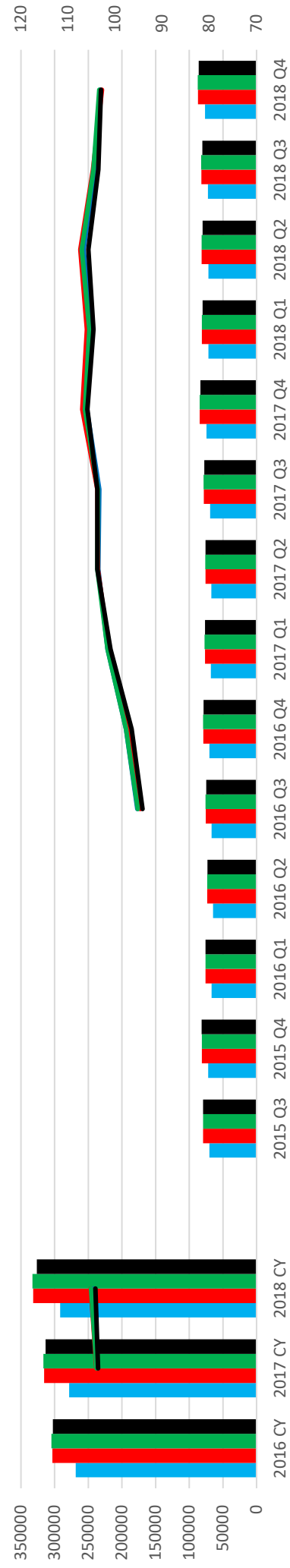
(%)

■ 推計なし ■ 直近上位規模の伸び率で推計 ■ 全体平均伸び率で推計 ■ 現行公表値

2016 CY 2017 CY 2018 CY 2015 Q3 2015 Q4 2016 Q1 2016 Q2 2016 Q3 2016 Q4 2017 Q1 2017 Q2 2017 Q3 2017 Q4 2018 Q1 2018 Q2 2018 Q3 2018 Q4

a	b		c		d		e	f		g	h		i		j		k	l		m		n	o		p		q					
	推計なし	直近上位規模の伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計	全体平均伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計	全体平均伸び率で推計		直近上位規模の伸び率で推計	全体平均伸び率で推計		a/d	b/d	c/d	推計なし	直近上位規模の伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計		全体平均伸び率で推計	推計なし	直近上位規模の伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計		全体平均伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計	全体平均伸び率で推計		推計なし	直近上位規模の伸び率で推計	直近上位規模の伸び率で推計	全体平均伸び率で推計	
010:卸売業計																																
2016 CY	268564	303425	304755	302406	-33842	1019	2349	88.8	100.3	100.8	88.8	100.3	100.8	103.7	104.0	103.9	103.6	103.7	104.0	103.9	103.6	103.7	104.0	103.9	103.6	103.7	104.0	103.9	103.6	0.1	0.4	0.3
2017 CY	278453	315495	316704	313439	-34986	2056	3265	88.8	100.7	101.0	88.8	100.7	101.0	104.8	105.2	105.1	104.2	104.8	105.2	105.1	104.2	104.8	105.2	105.1	104.2	104.8	105.2	105.1	104.2	0.6	1.0	0.9
2018 CY	291734	331809	332886	326585	-34851	5224	6301	89.3	101.6	101.9	89.3	101.6	101.9																			

2015 Q3	70090	79593	79621	79499	-9409	94	122	88.2	100.1	100.2	88.2	100.1	100.2	95.3	94.7	95.2	94.2	95.3	94.7	95.2	94.2	95.3	94.7	95.2	94.2	95.3	94.7	95.2	1.1	0.5	1.0		
2015 Q4	71747	81241	81411	81503	-9756	-262	-92	88.0	99.7	99.9	88.0	99.7	99.9	97.7	97.4	97.7	96.5	97.7	97.4	97.7	96.5	97.7	97.4	97.7	96.5	97.7	97.4	97.7	1.2	0.9	1.2		
2016 Q1	66892	75732	75983	75808	-8916	-76	175	88.2	99.9	100.2	88.2	99.9	100.2	101.6	101.3	101.6	101.0	101.6	101.3	101.6	101.0	101.6	101.3	101.6	101.0	101.6	101.3	101.6	0.6	0.3	0.6		
2016 Q2	64817	73202	73485	73036	-8219	166	449	88.7	100.2	100.6	88.7	100.2	100.6	103.6	103.7	103.8	103.8	103.6	103.7	103.8	103.8	103.6	103.7	103.8	103.8	103.6	103.7	103.8	-0.2	-0.1	0.0		
2016 Q3	66785	75367	75783	74876	-8091	491	907	89.2	100.7	101.2	89.2	100.7	101.2	103.4	103.8	103.7	103.8	103.4	103.8	103.7	103.8	103.4	103.8	103.7	103.8	103.4	103.8	103.7	-0.4	0.0	-0.1		
2016 Q4	70070	79125	79505	78685	-8615	440	820	89.1	100.6	101.0	89.1	100.6	101.0	106.0	107.0	106.4	105.9	106.0	107.0	106.4	105.9	106.0	107.0	106.4	105.9	106.0	107.0	106.4	0.1	1.1	0.5		
2017 Q1	67956	76714	77202	76560	-8604	154	642	88.8	100.2	100.8	88.8	100.2	100.8	105.0	106.0	105.5	104.6	105.0	106.0	105.5	104.6	105.0	106.0	105.5	104.6	105.0	106.0	105.5	0.4	1.4	0.9		
2017 Q2	67153	75937	76298	75797	-8644	140	501	88.6	100.2	100.7	88.6	100.2	100.7	106.7	107.4	107.1	105.7	106.7	107.4	107.1	105.7	106.7	107.4	107.1	105.7	106.7	107.4	107.1	1.0	1.7	1.4		
2017 Q3	69070	78218	78623	77716	-8646	502	907	88.9	100.6	101.2	88.9	100.6	101.2	104.3	104.7	104.6	103.6	104.3	104.7	104.6	103.6	104.3	104.7	104.6	103.6	104.3	104.7	104.6	0.7	1.1	1.0		
2017 Q4	74274	84626	84580	83366	-9092	1260	1214	89.1	101.5	101.5	89.1	101.5	101.5	103.2	102.8	103.4	103.0	103.2	102.8	103.4	103.0	103.2	102.8	103.4	103.0	103.2	102.8	0.2	-0.2	0.4			
2018 Q1	71365	81316	81424	80086	-8721	1230	1338	89.1	101.5	101.7	89.1	101.5	101.7	差の累計				差の累計															
2018 Q2	71653	81579	81708	80119	-8466	1460	1589	89.4	101.8	102.0	89.4	101.8	102.0																				
2018 Q3	72061	81911	82278	80482	-8421	1429	1796	89.5	101.8	102.2	89.5	101.8	102.2																				
2018 Q4	76655	87004	87475	85898	-9243	1106	1577	89.2	101.3	101.8	89.2	101.3	101.8																				

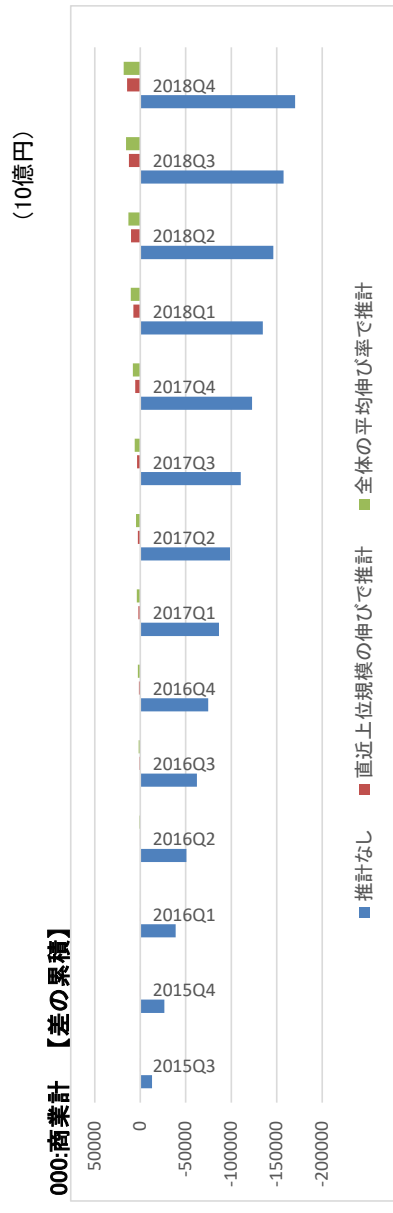


(10億円) ■ 推計なし ■ 直近上位規模の伸び率で推計 ■ 全体平均伸び率で推計 ■ 現行公表値 (%)

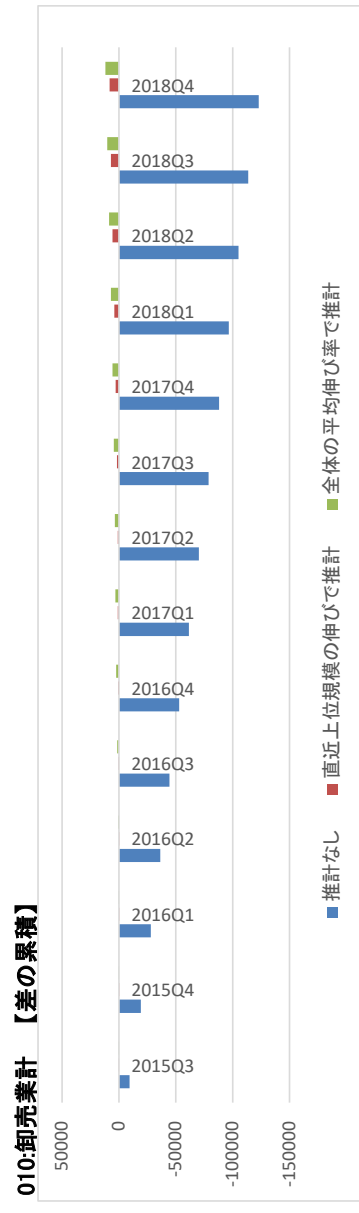
■ 据切り部分の推計方法の違いによる比較（現行の四半期販売額とのかい離額の累積）

推計なし
 直近上位規模全体の平均伸
 の伸びで推計
 比率で推計

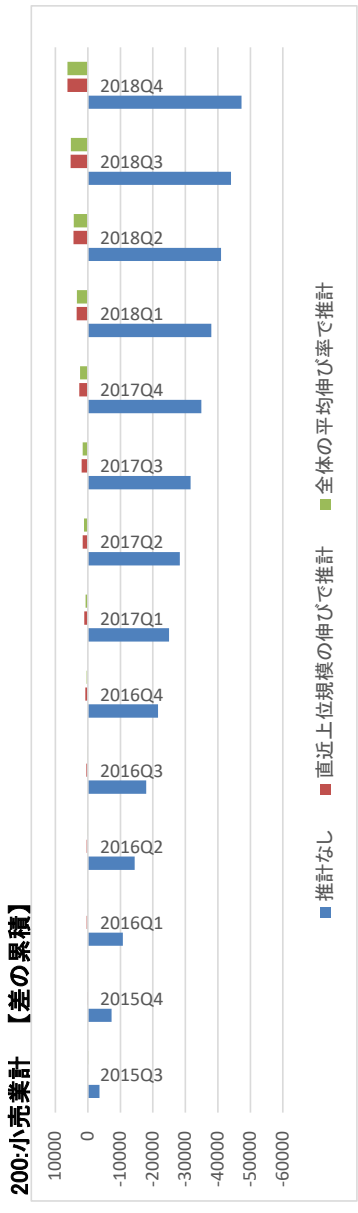
2015Q3	-12997	148	104
2015Q4	-26446	29	123
2016Q1	-38884	104	366
2016Q2	-50676	284	832
2016Q3	-62319	850	1713
2016Q4	-74577	1607	2774
2017Q1	-86610	2131	3744
2017Q2	-98586	2700	4703
2017Q3	-110509	3572	6053
2017Q4	-122917	5544	8059
2018Q1	-134683	7597	10340
2018Q2	-146140	10031	12932
2018Q3	-157645	12356	15581
2018Q4	-170169	14432	18200



2015Q3	-9409	94	122
2015Q4	-19165	-168	30
2016Q1	-28081	-244	205
2016Q2	-36300	-78	654
2016Q3	-44391	413	1561
2016Q4	-53006	853	2381
2017Q1	-61610	1007	3023
2017Q2	-70254	1147	3524
2017Q3	-78900	1649	4431
2017Q4	-87992	2909	5645
2018Q1	-96713	4139	6983
2018Q2	-105179	5599	8572
2018Q3	-113600	7028	10368
2018Q4	-122843	8134	11945



2015Q3	-3588	54	-18
2015Q4	-7281	197	94
2016Q1	-10803	348	162
2016Q2	-14375	362	179
2016Q3	-17927	439	155
2016Q4	-21570	757	397
2017Q1	-24998	1128	726
2017Q2	-28329	1558	1184
2017Q3	-31607	1928	1626
2017Q4	-34923	2640	2418
2018Q1	-37967	3465	3362
2018Q2	-40957	4440	4366
2018Q3	-44041	5336	5219
2018Q4	-47321	6306	6261



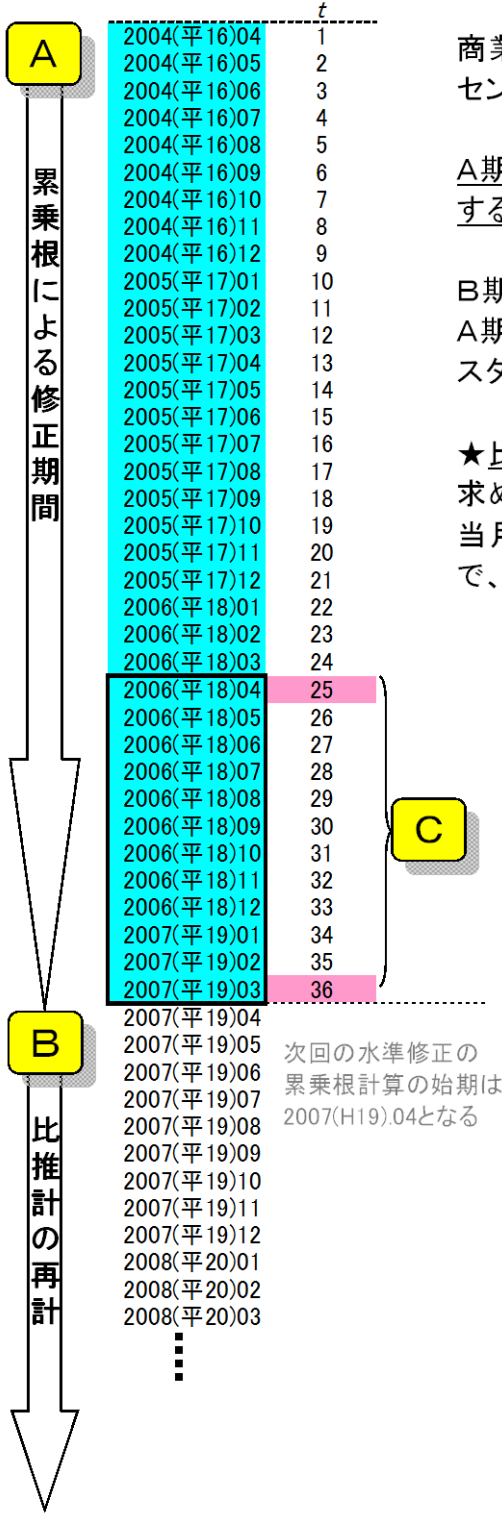
■ 商業動態統計調査における母集団名簿について

西暦	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
和暦	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
調査対象期間	商業統計調査 (1.8年度対象)				経済センサス- 活動調査(23 暦年対象)	商業統計調査 (25暦年対 象)				経済センサス- 活動調査(27 暦年対象)					経済センサス- 活動調査(2年 暦年対象)			
商動母集団名	平成16年商業				平成19年商業				平成24年経済センサス- 活動調査		平成26年商業				平成28年経済センサス-活動調査			

母集団名簿適用期間（平成14年（2002年）以降）

- ・（母集団名簿）平成14年（2002年）商業統計調査 ……………（標本期間）平成16年（2004年）7月～平成19年（2007年）6月
 - ・（母集団名簿）平成16年（2004年）商業統計調査 ……………（標本期間）平成19年（2007年）7月～平成22年（2010年）6月
 - ・（母集団名簿）平成19年（2007年）商業統計調査 ……………（標本期間）平成22年（2010年）7月～平成27年（2015年）6月
 - ・（母集団名簿）平成24年（2012年）経済センサス-活動調査 ……………（標本期間）平成27年（2015年）7月～平成29年（2017年）6月
 - ・（母集団名簿）平成26年（2014年）商業統計調査 ……………（標本期間）平成29年（2017年）7月～令和2年（2020年）2月
- ※平成26年（2014年）経済センサス-基礎調査と同時一体調査
- ・（母集団名簿）平成28年（2016年）経済センサス-活動調査（予定） ……（標本期間）令和2年（2020年）3月～令和6年（2024年）12月（予定）

商動 水準修正とは？



商業統計のC期間の値(18年度値)がセンサスの販売額と一致するように、

A期間の販売額を「累乗根値※」により修正すること。

B期間(直近月まで)は、A期間の終期である2007(H19)年3月をスタート値として、「比推計の再計算」を行う。

★比推計とは、通常の月例で商業販売額を求める方法と同じで、回収した調査票のうち当月あり前月ありの調査票の前月比伸び率で、前月値を伸ばす方法のこと。

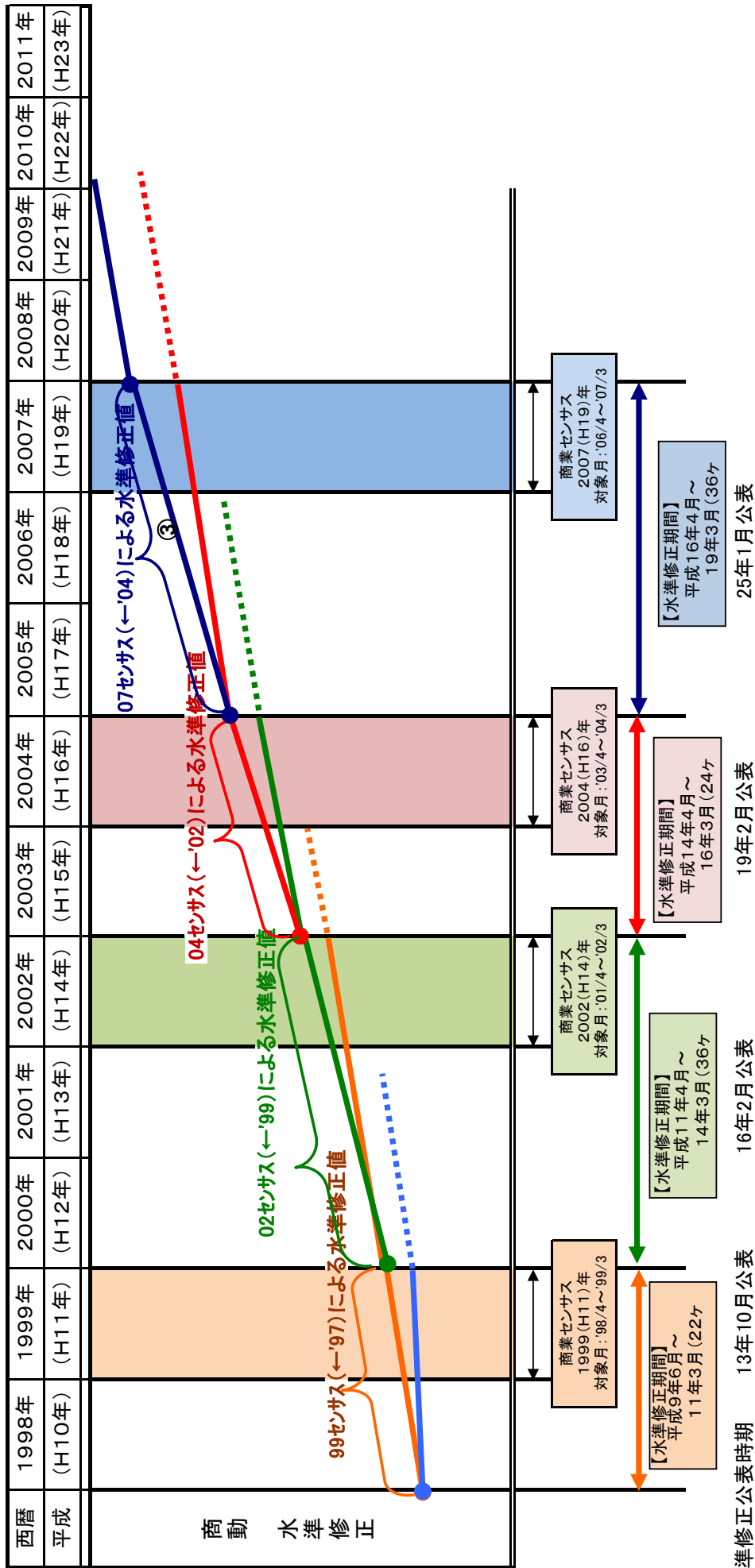
※累乗根値は、以下の計算値

$$36 \sqrt[t]{\alpha}$$

αがセンサスとの乖離。
この乖離を36ヶ月で「ならず」ため、まず、36乗したらαになる数字をもとめる。
そして、
第1月目はその値を、
第2月目はその値を2乗(t=2)した値を、
第3月目はその値を3乗(t=3)した値を、
現行の月次の販売額に乗じて修正する。
第36月目は、αの値を乗ることになる。(36累乗根の36乗は1)

t=25 から t=36 とは、センサス調査期間の販売額になる。この期間Cの商動の販売額が、センサスの販売額と一致するように修正する。

商業動態統計調査 水準修正イメージ図



平成19商業センサスと平成24年経済センサス

(単位：10億円)

商業センサス値	平成19年	平成24年	平成24年
	商業統計調査	経済センサス(4表)	経済センサス(1表)
商業計	548,220	450,901	468,240
卸売業計	413,514	340,411	354,252
小売業計	134,705	110,490	113,987